

授業科目

レジャー・レクリエーション論

担当教員名 佐近 慎平	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

多種多様な形で実施されるレジャー・レクリエーション事業、医療福祉におけるセラピューティックレクリエーション理論について学ぶ。

授業の目的

日本のレジャー・レクリエーションの変遷を学び、学校教育、障害児者、高齢者を対象として、手段としてレクリエーション支援から余暇の自立支援までの過程を事例を通して学び、レクリエーション支援について理解を深める。とくにセラピューティックレクリエーションの理論に触れ、スポーツやあそびの医療福祉分野への貢献について理解を深める。

学習目標

- 1.レジャー・レクリエーション支援・事業の概要が説明できる。
- 2.レジャー・レクリエーションの社会での役割を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション レジャー・レクリエーションとは	講義	佐近 慎平
2	レジャー・レクリエーションの国際理解	講義	佐近 慎平
3	日本のレジャー・レクリエーション	講義	佐近 慎平
4	レジャー・レクリエーションと医療福祉 高齢者や障害者	講義	佐近 慎平
5	セラピューティックレクリエーション1	講義	佐近 慎平
6	セラピューティックレクリエーション2	講義	佐近 慎平
7	セラピューティックレクリエーション3	講義	佐近 慎平
8	セラピューティックレクリエーション4	講義	佐近 慎平
9	障害児者へのレクリエーション支援1	講義	佐近 慎平
10	障害児者へのレクリエーション支援2	講義	佐近 慎平
11	幼児期の発育発達と運動やレクリエーション支援1	講義	佐近 慎平
12	幼児期の発育発達と運動やレクリエーション支援2	講義	佐近 慎平
13	虚弱高齢者へのレクリエーション支援1	講義	佐近 慎平
14	虚弱高齢者へのレクリエーション支援2	講義	佐近 慎平
15	まとめ	講義	佐近 慎平

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	レクリエーション支援の基礎 楽しさ・心地よさを活かす理論と技術	日本レクリエーション協会編	財団法人日本レクリエーション協会	2008年	2,000円+税	
その他の資料	授業に先立ち適宜配布					

評価方法

受講態度・レポート・試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

月曜日昼休み、O棟401・佐近研究室・sakon@nuhw.ac.jp